

## 4. 問い合わせ件数

	漁協・水産団体等	漁業者・水産業者	官公庁	学校等	マスコミ等	一般企業	一般県民	その他	合計
漁場・環境	2		4		8			4	18
魚・水生生物	2	1	11	3	3	4		2	26
漁業	1		8	1	9	2	1		22
利用加工	4	2	4	1	10	15	2		38
栽培・養殖	2	2	5		7	3	1		20
安全・安心	4	2	2			4	2		14
漁業被害	3	2	2		7	1	1		17
珍魚・特異現象	4		3		2		3	4	16
その他		1	4		2	4		1	12
合計	22	11	43	5	48	33	10	11	183

## 5. 発表業績

### (1) 学術誌等での発表

#### ○学術誌での発表

- ・中海におけるサルボウガイの天然採苗試験：道根淳、平成19年度日本海ブロック水産業関係研究開発推進会議 海区水産業研究部会増養殖研究会講演要旨集、6-8 (2008. 3)
- ・ブリの脂質含有量について：清川智之・藤川裕司・岡本満、第55回日本海水産物利用担当者会議 水産物の利用に関する共同研究第48集、36-40 (2008. 3)
- ・メダイ筋肉の死後変化に対する致死条件の影響：岡本満・清川智之・藤川裕司・森脇和也、2008（平成20）年度 日本水産学会春季大会講演要旨集、92 (2008. 3)
- ・島根県内の定置網漁業における大型クラゲの発生状況と対策：福井克也、ていち、112、18-30 (2007)
- ・高津川におけるアユ流下仔魚量の変動要因について：曾田一志・村山達朗・三浦常廣・山根恭道・高橋勇夫、2008（平成20）年度 日本水産学会春季大会講演要旨集、53 (2008. 3)
- ・高津川におけるアユ流下仔魚量の変動要因について：曾田一志、平成19年度アユ資源部会研究発表報告書、28-29 (2008. 3)

#### ○口頭発表

- ・サルボウガイの天然採苗試験：道根淳・後藤悦郎、中海水産振興シンポジウム2008「中海のサルボウガイ復活案の提唱-環境保全と漁業の両立を目指す-」
- ・外部形態および近赤外分光法によるブリ脂質含有量の推定：清川智之・藤川裕司・岡本満、平成19年度水産利用関係研究開発推進会議利用加工技術部会研究会
- ・沖合底曳網漁業の現状と展望：村山達朗、シンポジウム「本邦西方海域における基幹漁業の現状と今後」、西水研、長崎市 (2007. 11)

- ・日本海南西部沿岸水域における長期的な海況変動：森脇晋平・向井哲也・佐々木正、第5回日本海ブロック資源研究会、日水研、新潟市（2008.1）
- ・調査船4隻によるトロール並行操業結果：村山達朗・石原幸雄・大谷徹也、第5回日本海ブロック資源研究会、日水研、新潟市（2008.1）
- ・漁場選択による選択漁獲は可能か？：村山達朗、第5回日本海ブロック資源研究会、日水研、新潟市（2008.1）

○その他

書評：深層水「湧昇水」、海を耕す！ 長沼 毅 著、集英社新書（2006）水産海洋研究、71（2）、159（森脇晋平）。

(2) 報道実績

日付	新聞社・報道局等	内容	担当部署
2007. 4. 7	中国新聞・山陰中央新報	「浜田ブランド旬のマアジ」今年初出荷	利用化学グループ
2007. 4. 29	山陰中央新報	へんじやないカ-正体は「サメハダホウズキイカ」	海洋資源グループ
2007. 5. 3	山陰中央新報	浜田のサバブランド化へ調査	利用化学グループ
2007. 6. 8	中国新聞・山陰中央新報	「どんちっちあじ」の脂質含量最高水準に	利用化学グループ
2007. 6. 13	朝日新聞	「どんちっちあじ」の脂質含量最高水準に	利用化学グループ
2007. 8. 30	読売新聞	有害プランクトン「コクロディニウム」確認	栽培漁業部
2007. 9. 5	中国新聞	定置網にジンバイザメ	企画広報
2007. 9. 5	中国新聞・読売新聞・山陰中央新報	廃棄ワカメでアワビ養殖	利用化学グループ
2007. 10. 21	朝日新聞・山陰中央新報	脂ののりと調理法	利用化学グループ
2007. 11. 3	山陰中央新報	宍道湖産シジミ不漁	内水面グループ
2007. 12. 19	水産経済新聞	脂ののりと調理法のり、ノドグロで調査	利用化学グループ
2007. 12. 23	読売新聞	突然変異、白いナマコ	企画広報
2008. 1. 4	山陰中央新報	ワカサギ復活に「ため池」を活用	内水面グループ
2008. 1. 4	中国新聞	サルボウ天然採苗の実現性探る	浅海グループ
2008. 1. 7	中国新聞	エチゼンクラゲの警告	海洋資源グループ
2008. 1. 7	朝日新聞	うまさの秘密データに	利用化学グループ
2008. 1. 16	みなと新聞	日本海は温暖化？寒冷化？	海洋資源グループ
2008. 1. 28	朝日新聞	ノドグロおいしい調理法	利用化学グループ
2008. 1. 24	島根日日新聞	島根版マダイ「ほっとけ飼育」技術確立	栽培漁業部
2008. 1. 31	山陰中央新報	島根版マダイ「ほっとけ飼育」技術確立	栽培漁業部
2008. 2. 29	山陰中央新報	エチゼンクラゲ激減	海洋資源グループ
2008. 2. 27	みなと新聞	島根版マダイ「ほっとけ飼育」技術確立	栽培漁業部
2008. 3. 12	朝日新聞	エチゼンクラゲ激減	海洋資源グループ
2008. 3. 11	朝日新聞	島根版マダイ「ほっとけ飼育」技術確立	栽培漁業部
2008. 3. 15	読売新聞	高津川のアユピンチ	海洋資源グループ
2008. 3. 3	水産経済新聞	島根版マダイ「ほっとけ飼育」技術確立	栽培漁業部

(3) その他  
情報提供一覧

内容	漁業生産部・栽培漁業部			内水面浅海部		各部共通		
	トビウオ通信	トビウオ通信漁況速報	トビウオ通信海況速報	とびুকす	大橋川水質情報	かわっこ通信	水産技術センターより	事業年報
主要魚種の漁況予報、主要漁業の漁況のとおりまとめ	県内主要漁業(まき網、イカ釣り、沖合底びき網、小型底びき網、定置網、釣り・縄)の漁獲統計・沿岸水温	海洋観測終了後、近隣海域の情報に加え、解説文、等温線図、平年偏差図	海洋における研究成果や話題性をあるテーマを掲載	大橋川水質情報 松江大橋橋脚下における水質・潮流況、中海・宍道湖水質情報の提供	河川・内水面の研究成果や話題	巻頭言・年間研究計画・課題一覧、研究成果、人事異動、活動一覧等	各事業の結果概要	事業遂行で得られた研究成果
4月 上半期浮魚中長期漁況予報/日本海海況予報		○	No.21 今年 は早いぞ！“どんちっちアジ”			第2号発行		
5月 第1回日本海スルメイカ漁況予報/平成18年漁期前半の底びき網漁業の動向		○	No.22 今年 は特別！“どんちっちアジ”					
6月		○	No.23 水産技術センターにおける学習活動の支援！					
7月 平成18年漁期の底びき網漁業の動向/マアジ新規加入量調査結果速報		日本海海況予報	No.24 アワビ養殖における未利用ワカメの有効利用					
8月 第2回日本海スルメイカ漁況予報			No.25 「のどぐろ」の美味しさ 脂の乗りでどう違う？					
9月			No.26 「のどぐろ」の美味しさ 脂の乗りでどう違う？II					
10月		毎月下旬	No.27 平成19年(2007年)の海況トピックス					
11月 下半期浮魚中長期漁況予報		○	No.28 マダイ種苗生産の省力・省コスト化を目指して					
12月		○	No.29 「ハタハタ」の美味しさ 脂の乗りでどう違う？					
1月 平成19年の島根県漁業の動向			No.30 大型クラゲが平成19年度の来遊状況					
2月 平成19年漁期前半の底びき網漁業の動向		○	No.31 ヒラメ優良種苗の大量生産を目指して					
3月		○	No.32 高津川におけるアユ資源の現状と資源回復対策について					平成18年度版 発行